

点字～普通字相互変換ソフト

# ブレイルブリッジ for Windows

バージョン 3

## ユーザーズマニュアル

ニュー・ブレイル・システム 株式会社

# 目 次

はじめに  
主な特長  
ユニコードに対応  
定期的に最新点訳辞書を自動ダウンロード  
クリップボードを介して変換  
“ブレイルスター for Windows”を併用すれば  
各種英字処理に対応  
点漢字にも対応  
各種スクリーンリーダーに対応

第1章 “ブレイルブリッジ for Windows”をご使用になるにあたって  
製品の提供方法とインストール  
漢字かな交じり文への変換について  
動作環境  
起動許可設定と解除について  
ライセンスについて

第2章 “ATOK”の詳細なテキストサービスを「オフ」に設定する  
「PC-Talker Neo」の「マイサポート」で設定する  
「ATOK」で設定する

第3章 「ブレイルスター for Windows」から相互文字変換機能を使う  
普通字文書を点字文書に自動翻訳するには  
点字文書を普通字文書に自動翻訳するには

第4章 「ブレイルブリッジ for Windows」の操作で各種変換を行う  
変換元ファイルの設定  
変換先ファイルの設定

第5章 変換条件の設定と実行  
変換元ページ付けの設定  
変換元開始ページの設定  
変換元終了ページの設定  
変換元英字処理の設定  
変換元英字初期動作の設定  
変換元文字種の設定  
変換先1行文字数の設定  
変換先ページ付け初期値の設定  
変換先折れ線行の設定  
変換先英数処理の設定  
変換先かな処理の設定  
変換先英字処理の設定

変換先英字初期動作の設定

変換先表示文字の設定

第 6 章 基本拡張子の設定

第 7 章 アンインストール

# はじめに

“ブレイルブリッジ for Windows”は、漢字かな混じり文書を点字文書に、点字文書を漢字かな混じり文書へと、普通字と点字との相互自動翻訳ソフトウェアです。

自動点訳エンジンは、株式会社高知システム開発さんの「ブレイルワークス」や、普及型スマートフォンOSなど、他社製品の点字ディスプレイ出力エンジンとして採用されているものと共通化しました。。

## 《主な特長》

### ユニコードに対応

JIS第3水準、第4水準、絵文字、ヨーロッパ各国言語の記号付きアルファベット文字が扱える、世界標準の文字規格ユニコードに対応しました。

### 定期的に最新点訳辞書を自動ダウンロード

週に1度最新点訳辞書が自動ダウンロードされ、常に最新点訳辞書でご利用いただけます。(ネット接続時)

### クリップボードを介して変換

ワープロ、エディタ、メーラーなどあらゆるソフトの普通字文書を、クリップボードを介して点字変換し、各種点字文書作成ソフトの点字文書形式で保存することができます。

また、各種点字文書作成ソフトで作成された点字文書を普通字文書に変換し、クリップボードにコピーできます。

### “ブレイルスター for Windows”を併用すれば

(1) クリップボードにコピーされた普通字を、点字に変換して貼り付け

(2) 指定範囲を普通字に変換して、クリップボードにコピー

という機能が使用でき、変換元や変換先のファイル指定といった、面倒な設定は一切不用で、ごく簡単な操作で点字と普通字の相互変換・データ交換が行えます。

### 各種英字処理に対応

1級英語点字、2級英語点字、情報処理点字など、各種点字英字処理に対応しています。

### 点漢字にも対応

「六点漢字」、「漢点字」(BMT形式のみ対応)による点漢字文書と漢字かな混じり文書との相互変換も行えます。

### 各種点字文書作成ソフトデータ形式の相互変換にも対応

“ブレイルスター” “BES” “BASE” “BMT (ブレイルメモ形式)” “コータクン” “NABC Cテキスト” “かなテキスト” など各種点字文書形式に対応しており、これら点字文書形式の相互変換も行えます。

### 各種スクリーンリーダーに対応

各種スクリーンリーダー上でご使用いただけますので、視障者の方も音声や点字ディスプレイ表示を頼りにご使用いただけます。

# 第1章 “ブレイルブリッジ for Windows” を ご使用になるにあたって

## 製品の提供方法とインストール

本製品は、ダウンロード版とCD-ROM版を用意しております。

ダウンロード版は、サイトからZIPファイルをダウンロードし、解凍後SETUP.EXEを実行してインストールを行ってください。90日間使用可能な体験版としてすぐにご利用いただけます。

体験版の試用期限後、引き続きご利用いただく場合は、製品ID設定パッケージをご購入いただき、ZIPファイルをメール受信のうえ、貼付ファイルの保存・解凍後、製品ID情報をセットしていただく必要があります。

CD-ROM版には製品ID情報が同梱されておりますので、別途製品ID情報のセットは不要です。

## 漢字かな交じり文への変換について

漢字かな交じり文への自動変換を行うには、“ATOK”を使用し、「詳細なテキストサービス」の設定をオフに設定していただく必要があります。“MS-IME”では動作いたしません。

## 動作環境

対応OS : MS-Windows10/11

メモリ : 64MB以上

ハードディスク : 空き容量50MB程度

## 起動許可設定と解除について

製品ID設定後、初回起動時に、「起動許可設定」を行っていただきます。パソコンをインターネットに接続に接続していれば行える「ネット設定」と、時間限定のパスワードを入力して行う「手動設定」の二つの方法を用意してあります。

「起動許可設定」は、規定の回数(3回)を超えては行うことができません。本ソフトをアンインストールする際には、必ずスタートメニューにある「起動許可設定解除」を行ってください。「起動許可設定解除」を行えば、設定回数のカウントダウンが行われます。

パソコンの故障等、やむを得ない事情で「起動許可設定解除」が行えなかつた場合、時間限定の設定パスワードが必要な場合は、プログラムIDの情報とともに当社にご連絡ください。

## ライセンスについて

1. 法人のお客様は、1ライセンス1台のパソコンに限定いたします。「起動許可設定」は3回まで行えますが、あくまで予備の回数です。

2. 個人購入のお客様は、購入者所有のパソコンに、ご自身が使用する目的ならば、無制限といたします。「起動許可設定」が3回を超えるような場合は、製品id情報をご用意のうえ、ご連絡ください。

ご購入者所有のパソコンであっても、他人が使用する目的の場合、他人が所有するパソコン、特に職場で勤務先が所有のパソコンにインストールして使用されることは、堅く禁止いたします。

## 第2章 “ATOK”の詳細なテキストサービスを「オフ」に設定する

“PC-Talker Neo”の「マイサポート」で設定する  
「マイサポート」を起動し、「ツールメニュー」の「PC-Talker」の初期設定メニュー「の「テキストサービスの詳細設定」で設定できます。

### “ATOK”で設定する

Ctrlキー+Shiftキーを押すなどして、日本語入力システムが“ATOK”になっていることを確認します。  
日本語入力をオンにします。

Ctrlキー+F12キーを押します。“ATOK”のプロパティ画面が現れます。

「入力変換」タブが選ばれています。もし選ばれていなければ、左カーソルキーを押して選んでください。

タブキーを1回押します。設定のツリービューが現れ、「基本」が選択されます。

下カーソルキーを1回押します。「入力補助」が選択されます。

右カーソルを1回押した後、下カーソルキーを3回押して、「特殊」を選択します。

altキー+Yキーを押します。

「ユーザーアカウント制御のメッセージ」画面が現れます。Altキー+Yキーを押します。

「テキストサービスを使用するかを選択」のラジオボタンが現れますので、左右カーソルキーで、使用しない」を選択し、タブキーを押して「OK」で、スペースキーを押します。

「テキストサービスの詳細設定」に戻りますので、タブキーを押し、「OK」でスペースキーを押します。

## 第3章 “ブレイルスター for Windows” から相互文字変換機能を使う

### 普通字文書を点字文書に自動翻訳するには

変換元のデータを、エディタ・ワープロなど普通字を扱うアプリケーションソフトで、変換範囲を指定し、クリップボードにコピーしておき、「ブレイルスター for windows」で、CtrlShift+Vキーを押します。自動点訳された点字文書が現れます。

英数字処理などの変換条件は、「ブレイルスター for Windows」の「編集メニュー」にある「クリップボードから変換して貼り付け設定」で設定します。

### 点字文書を普通字文書に自動翻訳するには

変換範囲の先頭文字にカーソルを置いてCtrl+Shift+Cを押し、変換範囲最終文字にカーソルを移動してエンターキーを押します。変換結果がクリップボードにコピーされます。

英数字処理などの変換条件は、「ブレイルスター for Windows」の「編集メニュー」にある「変換して貼り付け設定」で設定します。

## 第4章 「ブレイルブリッジ for Windows」の 操作で各種変換を行う

### 変換設定メイン画面

“ブレイルブリッジ for Windows” が起動すると、「変換元ファイル形式」「変換元ファイル所在」「変換先ファイル形式」……というように、変換元や変換先のファイル形式設定など、データ変換を行うための設定メイン画面が現れます。

各設定項目を順に設定し、変換を行います。

### 変換元データ形式の設定

変換元データの形式を選択してください。次のようなデータ形式からの変換が可能です。

漢字かなテキスト

ブレイルスター for Windows

B E S

B E T

B A S E

B M

かなテキスト

NABCC

書式NABCC

コータクン

### 変換元ファイルの設定

変換元データが点字文書の場合、そのファイルを設定します。漢字かなテキストと、カナテキストのデータ所在はクリップボードとなりますので、ワープロソフトやエディタソフトで開き、変換元データをクリップボードにコピーしておいてください。

### 変換先データ形式の設定

変換先データの形式を選択してください。（「変換元データ形式の設定」の項を参照）

### 変換先ファイルの設定

変換先データ形式が点字文書の場合、そのファイルを設定します。

### 変換条件の設定と実行

変換範囲、変換文字種、英字処理など、実際にデータを変換する条件を設定し、実行するダイアログボックスが現れます。詳しくは次章で解説いたします。種々の条件を設定し、変換を実行してください。



## 第5章 変換条件の設定と実行

### 変換元 1 ページ行数の設定

変換元が「書式NABCC」の場合、1 ページの行数を設定します。変換元データの設定に合わせてください。

### 変換元 1 行文字数の設定

変換元が「書式NABCC」の場合、1 行文字数を設定します。変換元データの設定に合わせてください。

### 変換元 ページ付けの設定

変換元が「書式NABCC」の場合、そのページ付けの有無を設定します。変換元データの設定に合わせてください。

### 変換元 開始ページの設定

変換元が書式の整った点字文書の場合、変換開始ページを指定します。省略時は1 ページとなります。そのページがデータの物理的なページなのか、本文などから始まる点訳ページなのか、「変換元ページ種別」の設定によって異なります。

### 変換元 終了ページの設定

変換元が書式の整った点字文書の場合、変換終了ページを指定します。省略時は最終ページとなります。そのページがデータの物理的なページなのか、本文などから始まる点訳ページなのか、「変換元ページ種別」の設定によって異なります。

### 変換元 英字処理の設定

変換元が点字文書で、変換先が「かなテキスト」か「漢字かなテキスト」の場合、点字文書の英文の記載が「1 級英語点字」、「2 級英語点字」、「情報処理点字」の指定ができます。

### 変換元 英字初期動作の設定

変換元が点字文書で、変換先が「かなテキスト」か「漢字かなテキスト」の場合、変換元の点字文書が日本語で始まるのか、英文で始まるのかの設定です。

### 変換元 文字種の設定

変換元が点字文書で、変換先が「漢字かなテキスト」の場合、変換元の点字文書の記載は「かな分かち書き」「六点漢字」「漢点字」の指定が行えます。

### 変換先 1 ページ行数の設定

変換先が書式の整った点字文書の場合で、1 ページの行数の設定です。。

### 変換先 1 行文字数の設定

変換先が書式の整った点字文書の場合で、1 行の文字数の設定です。

### 変換先 ページ付けの設定

変換先が書式の整った点字文書の場合、ページ付けの有無を設定します。

## 変換先ページ付け初期値の設定

変換先が書式の整った点字文書で、「ページ付け」を「する」に設定した場合、その初期値を設定します。

## 変換先折れ線面の設定

変換先が書式の整った点字文書の場合、折れ線を「付けない」「全面に付ける」「奇数面のみに付ける」「偶数面のみに付ける」のいずれかの設定です。

## 変換先折れ線行の設定

変換先が書式の整った点字文書で、折れ線を「付ける」場合、その行数をコンマ区切りで設定します。

## 変換先英数処理の設定

変換元が点字文書かかなテキストで、変換先が「漢字かなテキスト」か「かなテキスト」の場合、英数字を「半角文字」に変換するのか、「全角文字」に変換するのかの設定です。

## 変換先かな処理の設定

変換先が「かなテキスト」の場合、かな文字を「半角」にするのか、「全角ひらがな」にするのか、「全角カタカナ」にするのかの設定です。

## 変換先英字処理の設定

変換元が漢字かなテキストか、かなテキストで、変換先が点字文書の場合、英文を「1級英語点字」「2級英語点字」「情報処理点字」のいずれかの設定です。

## 変換先英字初期動作の設定

変換元が漢字かなテキストか、かなテキストで、変換先が点字文書の場合、初期動作を日本語にするか、英字にするかの設定です。

## 変換先表示文字の設定

変換先が「ブレイルスター」の場合、表示文字を「点字」「かな点字」「かな」のいずれかの設定です。

## 第 6 章 基本拡張子の設定

Altキーを押すと、システムメニューが現れ、書式なしNABCCファイルと、書式ありNABCCファイルの拡張子張子張子を任意に設定することができます。

書式なしNABCCファイルとは、6点NABCCコードで記載され、段落末尾のみに改行が記載されており、1ページ1ページ1ページ行数とか、1行マス数の設定がされていないファイルのことです。

書式ありNABCCファイルとは、6点NABCCコードで記載され、毎行末尾に改行が記載され、1ページ行ジ行数、ジ行数、ジ行数、1行マス数の設定や、ページ付けがなされているファイルです。

書式なしNABCCファイルの拡張子の初期値は「.br」1、書式ありNABCCファイルの初期値は「.brf」となっています。

っています。

ています。

います。

ます。

ます。

## 第7章 アンインストール

1. 本プログラムをアンインストールするにあたって、「起動許可設定」を設定している場合には、必ずその解除を行ってください。（前章参照）
2. 本プログラムをアンインストールするには、「スタートメニュー」の「すべてのプログラム」の「ブレイルブリッジ for Windows」のサブメニューにある「アンインストールブレイルブリッジ for Windows」を
3. Tabキーを押します。
4. 「ブレイルブリッジ for Windowsの修復」となっていますので、カーソルキーで「削除」に合わせてエンターキーを押します。
5. 以降画面の指示に従って操作してください。

点字～普通字相互変換ソフト

# ブレイルブリッジ for Windows

バージョン 3

## ユーザーズマニュアル

ニュー・フレイル・システム 株式会社

〒204-0021 東京都清瀬市元町 1-8-7-305

Tel 042(493)6646

ホームページアドレス : <http://www.nbs.co.jp/>

メールアドレス : [nbs-support@nbs.co.jp](mailto:nbs-support@nbs.co.jp)

